

第 12 回学校関係者評価委員会 議事録

開催日時：令和 7 年 3 月 26 日（水）15：00～

場所：下関福祉専門学校 3 階

出席者：富田 陽治（一般社団法人 山口県介護福祉士会 理事 下関ブロック長）

杉本 裕治（社会福祉法人 やまばと会員光園 総務部長）

田尾 眞（小月商工振興会 顧問（元会長））

小西 勇也（下関福祉専門学校 同窓会副会長）

関谷 豊（下関福祉専門学校 校長）

藤岡 恵子（下関福祉専門学校 教務主任）

長本 幸子（下関福祉専門学校 専任教員）

木村 薫（下関福祉専門学校 事務局） * 敬称略

議事 1 学校自己評価報告

議事 2 学校関係者評価実施

議事 3 その他

§ 1 学校自己評価報告

今年度の目標は、利用者の尊厳の保持と倫理をもって、実習でいかに課題を利用者本位で解決することができるかに焦点をあてたものである。1 年次は、講義等に対しては理解ができて、実際に利用者を前にして実践的に行われない場面があった。だが、2 年次になるとより実践的な目標達成へと進み何らかの収穫も得たようである。とくに留学生は、目的意識がしっかりしており、それが目標達成の一因となったと考えるが、1 年生も 2 年生も個人差がかなりあり、個々にみると目標達成とはいえない部分もあると思われる。しかし、毎年実習で実際にご利用者の声や笑顔に接する度、介護に対する目的意識が徐々に備わってき

ていることから、今後も個々に学生を支えながら指導していきたい。

現在厚生労働省の求められる介護福祉士像を身につけるべく実習や講義を通じた目標等を設定している。しかし、令和9年度卒業者より国家試験の義務化となることで、今後国家試験の合否が資格取得の有無に繋がる。よって国試オンリーと考える学生も出現してくる可能性があり、求められる介護福祉士像へ邁進できるように学生を導くのに難しくなる恐れがある。養成校としての姿勢を今後模索していかなければならないと考える。

§ 2 各委員による学校評価実施

各自提示された資料をもとに、学校評価票に記入される。

次回は令和8年3月に開催予定

2024年度下関福祉専門学校学校評価

1. 学校の教育目標

努力・礼節・奉仕の三信条のもと、人に信頼され、かつ人を愛し、人を信頼する人材を育成する。

高齢者や介護の必要な方など福祉の多様化に対応できる介護福祉士を育成し、福祉の現場を支えて社会に貢献します。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

1. 常に尊厳の保持と倫理を意識し、自律した介護サービスを提供できる知識・技術を養うことができる。

2. チームケアを行うための自分の役割を自覚し、チームケアに貢献できる。

3. 生活課題の明確化において、A D L だけに注目するのではなく、利用者の望む生活に焦点をあてることができる。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

ア	評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
	・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4	3	2	1

イ	・学校における職業教育の特色は、明確になっているか	4	3	2	1
---	---------------------------	---	---	---	---

ウ	・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	3	2	1
---	-------------------------------	---	---	---	---

エ	・学生・保護者に対して教育理念等明文化し、周知しているか	4	3	2	1
---	------------------------------	---	---	---	---

オ	・教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか	4	3	2	1
---	--------------------------------	---	---	---	---

(2) 学校運営

ア	評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
	・教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか	4 3 2 1
イ	・運営方針に沿った事業計画が策定し、共有しているか	4 3 2 1
ウ	・運営組織や意思決定機能は明確化されているか、有効に機能しているか	4 3 2 1
エ	・運営会議（教職員会議、教員会議等）が定期的に行われているか	4 3 2 1
オ	・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4 3 2 1
カ	・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4 3 2 1
キ	・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4 3 2 1
ク	・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 3 2 1

(3) 教育活動

ア	評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
	・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4 3 2 1

イ	・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の、修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	3	2	1
ウ	・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	3	2	1
エ	・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	3	2	1
オ	・関連分野の企業・関係施設等や業界団体との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	3	2	1
カ	・関連分野における実践的な職業教育(実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4	3	2	1
キ	・授業評価の実施・評価体制はあるか	4	3	2	1
ク	・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	3	2	1
ケ	・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	3	2	1
コ	・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	3	2	1
サ	・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	3	2	1
シ	・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4	3	2	1

ス	・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	3	2	1
---	--	---	---	---	---

セ	・職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	3	2	1
---	-------------------------	---	---	---	---

(4) 学修成果

ア	評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
	・就職率の向上が図られているか	4	3	2	1

イ	・資格取得率の向上が図られているか	4	3	2	1
---	-------------------	---	---	---	---

ウ	・退学率の低減が図られているか	4	3	2	1
---	-----------------	---	---	---	---

エ	・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	3	2	1
---	-----------------------------	---	---	---	---

(5) 学生支援

ア	評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
	・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	3	2	1

イ	・学生相談に関する体制は整備されているか	4	3	2	1
---	----------------------	---	---	---	---

ウ	・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	3	2	1
---	--------------------------	---	---	---	---

エ	・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	3	2	1
---	---------------------	---	---	---	---

オ	・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	3	2	1
---	------------------------	---	---	---	---

カ	・学生の生活環境への支援は行われているか	4	3	2	1
---	----------------------	---	---	---	---

キ	・保護者と適切に連携しているか	4	3	2	1
---	-----------------	---	---	---	---

ク	・卒業生への支援体制はあるか	4	3	2	1
---	----------------	---	---	---	---

ケ	・社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	3	2	1
---	------------------------------	---	---	---	---

コ	・高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	3	2	1
---	---	---	---	---	---

(6) 教育環境

ア	評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
	・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	3	2	1

イ	・防災に対する体制は整備されているか	4	3	2	1
---	--------------------	---	---	---	---

(7) 学生の受入れ募集

ア	評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
	・学生募集活動は、適正に行われているか	4 3 2 1

イ	・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4 3 2 1
---	------------------------------	---------

ウ	・学納金は妥当なものとなっているか	4 3 2 1
---	-------------------	---------

(8) 財務

ア	評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
	・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4 3 2 1

イ	・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4 3 2 1
---	---------------------------	---------

ウ	・財務について会計監査が適正に行われているか	4 3 2 1
---	------------------------	---------

エ	・財務情報公開の体制整備はできているか	4 3 2 1
---	---------------------	---------

(9) 法令等の遵守

ア	評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
	・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4 3 2 1

イ	・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4 3 2 1
---	-----------------------------	---------

ウ	・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4 3 2 1
---	------------------------	---------

(10) 社会貢献・地域貢献

ア	評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
	・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	3	2	1

イ	・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	3	2	1
---	-------------------------	---	---	---	---

ウ	・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4	3	2	1
---	--	---	---	---	---

(11) 国際交流（必要に応じて）

ア	評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
	・留学生の受け入れ・派遣について戦略を持って行っているか	4	3	2	1

イ	・留学生の受け入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	4	3	2	1
---	---------------------------------------	---	---	---	---

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果